

水戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2次）の評価について

基本目標 I 生き生きと働けるしごとを創る

1 取組の概要と評価

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を踏まえ、地域経済の基盤を支えるため、事業継続特別対策支援金など、きめ細かな事業者支援に取り組んできた。

また、水戸商工会議所等の関係機関と連携した創業支援事業について、セミナーや相談会等の開催に積極的に取り組んできたこともあり、KPIは順調に推移している。一方で、企業誘致による立地事業所数については、前年度と比較し、事業の進捗が遅れが見える状況にある。

そのような中、原油価格高騰の影響等も重なり、事業者の経営状況は未だに厳しい状況にあることから、地域経済の活性化に向け、各事業のさらなる推進が必要であると評価する。

2 今後の取組方針

事業者にとって厳しい経営環境が続いていることから、地域経済の回復に向けたさらなる経済対策の実施についても鋭意検討を進める。

また、水府提灯づくり等の体験プログラムの活用による伝統産業の振興や、水戸産梅のブランド化をはじめとした農産物のブランド力の向上に関係者と取り組むなど、水戸ならではの個性と魅力の磨き上げを図る。さらには、企業立地候補地の精査を進めながら、企業誘致活動を一層推進するとともに、事業者のDX推進支援や事業承継支援体制を強化するなど、より地域経済の活性化を図っていくことで、多様な雇用の場の創出や地域雇用の促進、安定的な経済活動につなげていくことを目指す。

数値目標	目標値 (2024年度)	基準値 (2018年度)
市民所得 単位:百万円	0.6%増/年	909,272 (2016年度) ※県統計課2020年度
生産年齢人口の 就業率 単位:%	72.0 (2020年)	69.3 (2015年)

具体的施策	KPI						
	項目	目標値 (2024年度)	基準値 (2018年度)		2020年度 実績	2021年度 実績	2022年度 目標
(1) 地域経済をけん引する産業競争力の強化	市内製造品出荷額 (年間) 単位:百万円	158,600	144,529 (2017年度)	期待値	149,219	151,564	153,909
				実績値	141,154	未発表 (経済構造実態調査)	
				進捗状況	遅れ ↓	-	
	企業誘致による立地事業所数 (累計) 単位:事業所	40	15	期待値	23	27	32
				実績値	20	21	
				進捗状況	概ね順調 →	概ね順調 →	
(2) 多様な雇用の場の創出、地域雇用の促進	創業支援事業計画推進事業等による新規創業件数(累計) 単位:件	650	323	期待値	432	486	541
				実績値	496	596	
				進捗状況	順調 ↑	順調 ↑	
	事業承継した事業所等の件数 (累計) 単位:件	20	-	期待値	7	10	13
				実績値	7 (県参考:22)	算出不可 (県参考:31)	
				進捗状況	順調 ↑	-	

基本目標 II 新たなひとの流れを生み出す

1 取組の概要と評価

感染拡大防止の観点を踏まえ、マイクロツーリズムの視点で集客を図るイベントの開催や、オンラインの活用を含めた新たなコンベンションのスタイルに対応する開催助成の導入など、各事業においてポストコロナ時代に対応した取組を進めた。

一部では改善がみられたものの、感染症の影響は大きく、依然として全てのKPIの進捗が遅れている状況にある。そのため、感染症の状況を見極めながら、魅力ある地域資源を最大限に活用した、にぎわいと交流の創出に向けて、各事業において、より一層地域資源の磨き上げと効果的な情報発信に取り組む必要があると評価する。

2 今後の取組方針

新市民会館、水戸芸術館、京成百貨店で構成するエリア「Mitori0」の特性を生かしたコンベンション誘致活動を行うとともに、パークPFIを活用した偕楽園・千波湖周辺の再整備など、地域資源の魅力向上を図る。さらには、AIを活用して市内のイベント情報の集約・提供を図るほか、周辺市町村と連携し、県央地域の魅力を一体的に打ち出すなど、戦略的な情報発信にも取り組みながら、感染症の状況を踏まえた催事等を効果的に展開することで、地域経済をけん引する多様な交流の創出を目指す。

数値目標	目標値 (2024年度)	基準値 (2018年度)
観光交流人口 単位:人	4,660,000 (2024年)	3,676,200 (2018年)
市内ICにおける降車台数 (年間下車台数) 単位:台	7,920,000	7,740,667

※各KPIにおいて、進捗状況に「(※)」とある項目は、新型コロナウイルス感染症による人流の抑制により、実績値が特に影響を受けたと見込まれるもの

具体的施策	KPI						
	項目	目標値 (2024年度)	基準値 (2018年度)		2020年度 実績	2021年度 実績	2022年度 目標
(1) 戦略的観光の振興による交流の拡大	市内外国人観光客数(年間) 単位:人	107,000 (2024年)	64,000 (2018年)	期待値	78,400 (2020年)	85,600 (2021年)	92,800 (2022年)
				実績値	算出不可 (2020年)	算出不可 (2021年)	
				進捗状況	-	-	
	誘致活動によるコンベンション開催数(年間) 単位:件	170	146	期待値	154	158	162
				実績値	57	53	
				進捗状況	遅れ ↓	遅れ(※) ↓	
(2) 芸術文化・スポーツ文化の交流によるにぎわいの創出	水戸芸術館入場者数(市外事業を除く)(年間) 単位:人	265,000	213,565	期待値	214,420	214,849	215,279
				実績値	28,632	49,724	
				進捗状況	遅れ ↓	遅れ(※) ↓	
	大規模スポーツ大会(東日本大会以上)の開催・誘致数(年間) 単位:件	13	10	期待値	11	12	13
				実績値	1	7	
				進捗状況	遅れ ↓	遅れ(※) ↓	
(3) 自然、歴史資源を生かした魅力ある交流拠点の形成	偕楽園の入込観光客数(年間) 単位:人	1,250,000 (2024年)	974,040 (2018年)	期待値	1,064,424 (2020年)	1,109,616 (2021年)	1,154,808 (2022年)
				実績値	430,389 (2020年)	369,800 (2021年)	
				進捗状況	遅れ ↓	遅れ(※) ↓	
	弘道館の入込観光客数(年間) 単位:人	160,000 (2024年)	87,164 (2018年)	期待値	112,298 (2020年)	124,866 (2021年)	137,433 (2022年)
				実績値	37,725 (2020年)	51,925 (2021年)	
				進捗状況	遅れ ↓	遅れ(※) ↓	

基本目標 III 結婚・出産・子育てを応援する

1 取組の概要と評価

放課後学級及び放課後子ども教室における学習支援や体験活動の充実、小・中学校校舎トイレの洋式化の推進、全児童生徒へのタブレット端末の配置など、時代に即した子育て支援の充実及び教育環境の整備を進めた。さらに、感染症の影響による臨時休校時には、オンライン授業を全校的に導入し、学習に遅れが出ないように取り組んだ。

しかしながら、移住・定住の推進に係る KPI の進捗が遅れていることから、安心して出産・子育てができる環境づくりや教育の充実に取り組むとともに、魅力的な住生活情報の発信など、移住・定住に向けた取組を加速させる必要があると評価する。

2 今後の取組方針

計画的に学校施設の長寿命化型大規模改造等の教育環境の整備を進めるほか、新設したこども部において、これまでの子育て事業の加速化に加え、新たな政策パッケージの立案に取り組む。さらには、それらの取組や支援策とあわせて、市内に多様な高校や複数の大学を有し、幅広い選択が可能な教育環境など、水戸市ならではの暮らしの魅力をもとめた移住・定住促進サイトを制作し、若い世代の移住希望者に向けた情報発信を強化することで、子育て世代に選ばれるまちの実現を目指す。

数値目標	目標値 (2024年度)	基準値 (2018年度)
合計特殊出生率	1.70	1.52
子育て世帯の 社会動態 単位:世帯	50 (2024年)	▲107 (2018年)

※各 KPI において、進捗状況に「(※)」とある項目は、新型コロナウイルス感染症による人流の抑制により、実績値が特に影響を受けたと見込まれるもの

具体的施策	KPI						
	項目	目標値 (2024年度)	基準値 (2018年度)		2020年度 実績	2021年度 実績	2022年度 目標
(1) 安心して子どもを 生み育てることのできる 環境の充実	子育て支援・多世代交流事業 の利用者数(市民センター子 育て広場等を含む)(年間) 単位:人	131,000	105,615	期待値	115,369	120,246	125,123
				実績値	17,631	23,780	
				進捗状況	遅れ ↓	遅れ(※) ↓	
	開放学級待機児童数 単位:人	0	111 (年度末)	期待値	0	0	0
				実績値	0	0	
				進捗状況	順調 ↑	順調 ↑	
(2) 未来を切り拓く力を 育む水戸スタイルの教 育の推進	学力診断のためのテスト(県) の各教科における平均点(県 平均との比較) 単位:点	[小6]+2.0 [中3]+3.0	[小6]+0.3 [中3]+1.0	期待値	[小6]+1.4 [中3]+1.9	[小6]+1.6 [中3]+2.3	[小6]+1.8 [中3]+2.6
				実績値	[小6]- [中3]- [中2参考]-	[小6]-1.4 [中3]算出不可 [中2参考]-1.0	
				進捗状況	-	遅れ ↓	
	小・中学校校舎トイレの洋式化 率 単位:%	100	44.1	期待値	66.5	93.6	93.6
				実績値	62.7	93.6	
				進捗状況	概ね順調 →	順調 ↑	
(3) 移住・定住の推進	まちなか住みかえ支援事業利 用件数(累計) 単位:件	350	43	期待値	145	196	247
				実績値	73	125	
				進捗状況	遅れ ↓	概ね順調 →	
	わくわく茨城生活実現事業に おける支援件数(年間) 単位:件	10	-	期待値	10	10	10
				実績値	0	1	
				進捗状況	遅れ ↓	遅れ ↓	

基本目標 IV 誰もが安全で安心して健やかに暮らせる，個性輝くまちを創る

1 取組の概要と評価

市民の命と健康を守るため，ワクチン接種の推進をはじめとした，感染症への対応に最優先で取り組んだ。また，防災ラジオの貸与や洪水ハザードマップの作成を行い，それらの防災対策について SNS 等を活用して普及啓発を図ったほか，安心・安全見守り隊への加入促進など，市民が健やかに安心して暮らせる環境づくりを進めた。

しかしながら，防災訓練や福祉ボランティアの活動等の市民活動については，感染症の影響により未だに数が少ないことから，関連する KPI の進捗が遅れているため，感染症の状況を見極め，さらなる活動の推進を図っていく必要があると評価する。

2 今後の取組方針

感染症対策をはじめ，地域公共交通の利便性の向上やデジタルデバイド対策の強化などにも取り組み，時代の変化に対応できるまちづくりを進める。さらには，いばらき県央地域連携中枢都市圏において，医療，福祉，観光，地域公共交通など，様々な取組を推進し，県央地域全体の活性化にも取り組んでいく。

これらの取組を水戸市と市民，事業者，関係機関が一体となり進めることで，誰もが安心して暮らし，活躍することのできる環境を創出し，まち全体の活性化を目指す。

数値目標	目標値 (2024年度)	基準値 (2018年度)
社会増(人口動態) 単位:人	400 (2024年)	▲177 (2018年)

※各 KPI において，進捗状況に「(※)」とある項目は，新型コロナウイルス感染症による人流の抑制により，実績値が特に影響を受けたと見込まれるもの

具体的施策	項目	KPI					
		目標値 (2024年度)	基準値 (2018年度)		2020年度 実績	2021年度 実績	2022年度 目標
(1) 健やかに暮らせる環境づくり	水戸市安心・安全見守り隊参加団体・事業者数(累計) 単位:団体等	200	178	期待値	185	189	193
				実績値	182	193	
				進捗状況	概ね順調 →	順調 ↑	
	路線バス利用者数(一日当たり) 単位:人	36,000	34,765	期待値	35,176	35,381	35,588
				実績値	29,862	19,489	
				進捗状況	遅れ ↓	遅れ ↓	
(2) 安全に安心して暮らせる環境づくり	空家等件数 単位:件	784	835	期待値	818	810	801
				実績値	757	775	
				進捗状況	順調 ↑	順調 ↑	
	自主防災組織による防災訓練等の参加者数(年間) 単位:人	15,000	14,039	期待値	14,423	14,616	14,808
				実績値	2,789	2,362	
				進捗状況	遅れ ↓	遅れ(※) ↓	
(3) 活躍できる環境づくり	福祉ボランティアの活動件数(年間) 単位:件	380	353	期待値	362	366	371
				実績値	144	215	
				進捗状況	遅れ ↓	遅れ(※) ↓	
	産・学・官連携事業の数(累計) 単位:件	450	349	期待値	383	399	416
				実績値	402	413	
				進捗状況	順調 ↑	順調 ↑	